

# 実践の共有

# 授業参観促進週間「宝探しWeek」

授業改善を進めていくためには、教員間の学び合いは欠かせません。日々の授業を積極的に参観し合えるように、気軽に手軽に授業を参観し合う「宝探しWeek」を設定しました。学年・教科を超えて、誰の授業でも、どの時間でも参観してもよい1週間です。参観者は、参考にしたいことやコメントを書いた「サクスシート」を授業者に渡します。



宝探しWeekの様子

サクスシート					
授業者	□□ □□ 教諭				
参観者	◇◇ ◇◇				
日時・クラス	○月○日 (○) ○校時 ○年○組				
場所	○年○組 教室				
注目した場面	めあて	聴く	考える	表す	振り返り
	*授業参観は生徒の姿に注目しましょう。				
参考にしたいこと 思った場面 (宝)	<p>先生のグループ帯に相談し合う環境を作る。                  やり方と教材の使い方を、指導者の立場から                  考えることができるグループワーク。                  答えを求め出すのではなく、自分の考えを                  しっかりと出し、それを認める流れ。</p>				
コメント	<p>数学は必ずしも生徒が得意な科目ではないが、                  グループで上手に働ける生徒も、得意な生徒                  が多いから、教師も授業の準備や授業中                  でのサポートも、課題を教える、全員                  得意な生徒に合わせる、課題を教える、全員                  参観の時間が100分前か10分前か。</p>				

「サクスシート」の例

「宝探しWeek」を設定することで、積極的に授業を参観する教員が増えました。「他の教員の授業から自らの授業を改善するヒントを得ることができた」という教員もいました。生徒の学びの姿から授業を見る意識をもつように促したことで、グループ交流会では、生徒の学びの姿を基にした話合いが増えました。また、参観者から授業者へ「サクスシート」を渡すことで、授業者自身が気付いていなかった授業のよさを知るきっかけになりました。

(A中学校 校内研究主任)